

県内経済の動き

概況

〔2020年7月～2020年9月の動き〕

新型コロナウイルスの影響で厳しい状況続く

鉱工業生産指数（7月）は10カ月連続で前年同月比低下、通関輸出額（8月 細島港）は6カ月連続で前年同月比減少した。百貨店・スーパー販売額（8月 全店ベース）は6カ月連続で前年同月比減少、「軽」を含む乗用車の販売台数（9月）は12カ月連続で前年同月比減少した。新設住宅着工戸数（8月）は4カ月連続で前年同月比減少し、公共工事（9月 保証対象請負総額）は7カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（8月）は前月比0.04ポイント上昇の1.14倍で、9月の企業倒産は前月比1件減の1件、負債額は同28百万円増の70百万円となった。

新型コロナウイルスの影響で県内経済は依然として厳しい状況にあり、引き続き感染状況を注視しながらの経済活動となろう。